



# UK703 取扱説明書

## はじめに

このたびは、カーメイト ウィンターキャリアINNOをお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、お客様に本品を安全に正しくお使いいただくためのものです。本品をお使いになる前には必ず本書とSU取付フック付属の取扱説明書をよくお読みください。また、SU取付フック取扱説明書にIN-SU・IN-JK以外の製品に使用しないでくださいとありますが本品には使用可能です。本品はクルマのルーフにスノーボード/スキー/ストックを積載するためのキャリアです。お読みになった後は、本品をお使いになる方がいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。また、本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

## 目次

はじめに.....	1	日常のお手入れ.....	22
安全にお使いいただくために.....	2	保管方法.....	22
必ず守ってください.....	2	各部の点検をする.....	22
部品内容を確認する.....	6	キャリアを保管する.....	22
使用工具を準備する.....	6		2
取付方法.....	7	純正補修パーツのご案内.....	23
キャリアの取付準備をする.....	7	お問合せ先.....	24
キャリアの幅調整をする.....	8		
フレームをキャリア本体に差し込む.....	10		
キャリアを車両に固定する.....	12		
キャリア取付後の確認.....	16		
使用方法.....	17		
角度調整する.....	17		
走行する.....	21		

## 安全にお使いいただくために

### 必ず守ってください

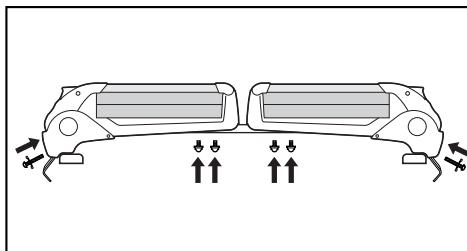
本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。



**警告**

警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

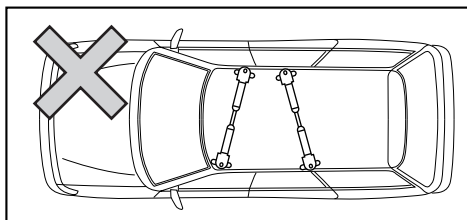
### 取付上および使用上の警告



走行前に必ず積載物を載せて前後キャリアの12ヶ所のボルトにユルミがないか確認し、ユルミがある場合は、増し締めしてください。

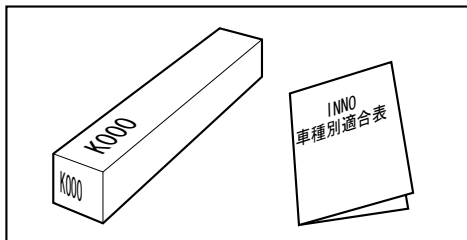
ボルトにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

### 取付上の警告



キャリアは、必ず車両の進行方向に対して直角に取付けてください。

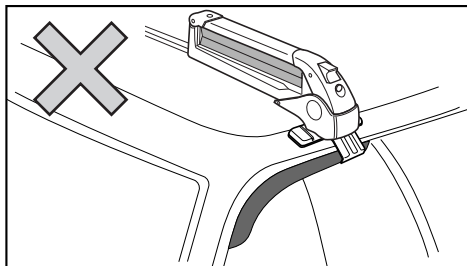
キャリアをゆがんだ状態で取付けると、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



「SU取付フック」(別売)は、店頭のINNO車種別適合表をよく読み、車両と適合するものを購入してください。

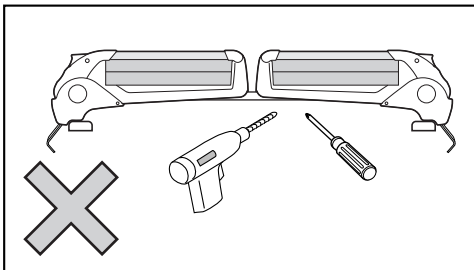
SU取付フックと車両が適合しない状態やSU取付フックを使用しない状態でキャリアの取付を行うと、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

キャリアはサイドバイザーに取付けないでください。



サイドバイザーにキャリアを取付けると、強度不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

## 取付上の警告



キャリアは改造しないでください。

キャリアに穴を開けたり、曲げたりする改造を施すと、キャリアの強度が低下することによりキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

## 使用上の警告

スキー、ストック、スノーボード以外のものを積載しないでください。また下記表の最大積載量を超えた積載はしないでください。

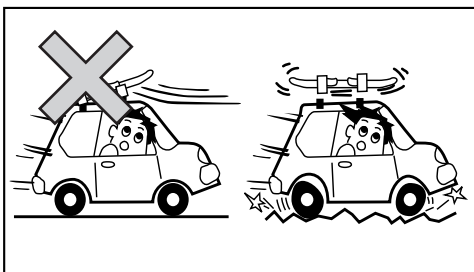
定められた積載物以外の物を積載したり、定められた積載量を超えた積載をすると、キャリアに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

スキーのみ	6セット※1
スキー+ストック	各4セット※1
スノーボードのみ	4台※2
スノーボード +スキー	ボード2※2 +スキー3※1

※1 カービングスキー等、スキー板の幅により積載台数が少なくなる場合があります。

※2 スノーボードの積載台数は、車種・バインディングの大きさにより少なくなる場合があります。

※車種により、ルーフの強度が弱い場合積載台数に制限がある場合があります。店頭の車種別適合表でご確認ください。



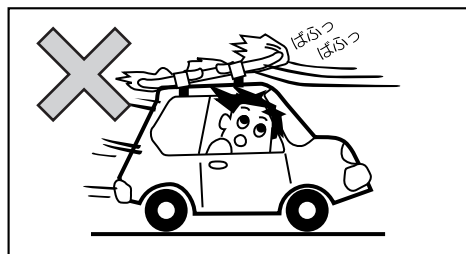
積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。

法定速度以上の速度で連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ボルトのユルミによりキャリアが脱落し後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

トンネル出口や橋の上などで、強い横風を受けた場合、周りの安全を必ず確認して、安全な場所でキャリアのノブやボルトのユルミによるガタツキ等異常がないか確認してください。

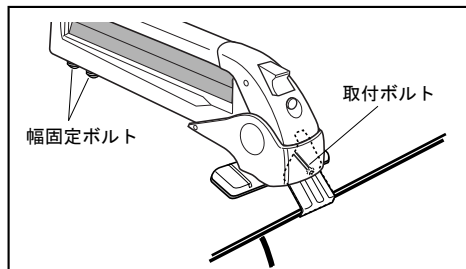
強い横風をうけそのまま走行を続けると、ノブやボルトのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

## 使用上の警告



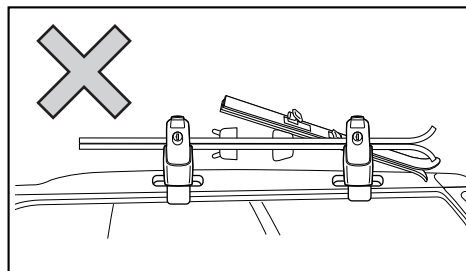
積載時には、スキーケースやスノーボードケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



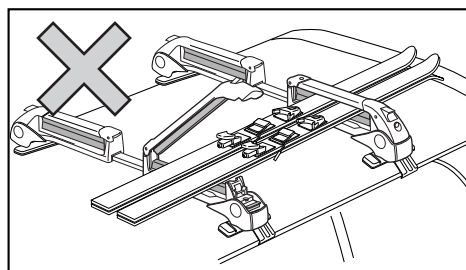
ボルトの締付けは、車使用毎に確認してください。

ボルトにユルミがあるまま走行を続けると、キャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



スキー、ストック、スノーボードを積載する前に、必ず確認手順(P 18 参照)を行い、適合しない場合はキャリアに積載しないでください。

子供用などの短いスキーや短いスノーボードを積載すると、走行中に前後キャリアの間から抜けて、スキーやスノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



スキー、ストック、スノーボードを積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。

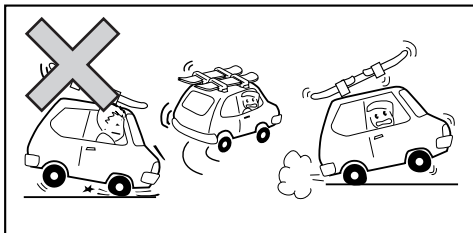
キーをロックしないと、何らかの外部の力がクランプアームのボタンに加わった場合、クランプアームが開きスキー、ストック、スノーボードが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



## 注意

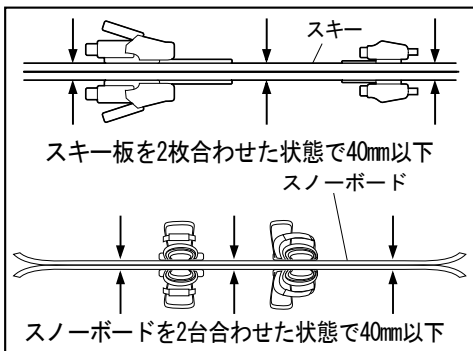
注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。

## 使用上の注意



急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

積載時に、急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が損傷するおそれがあります。



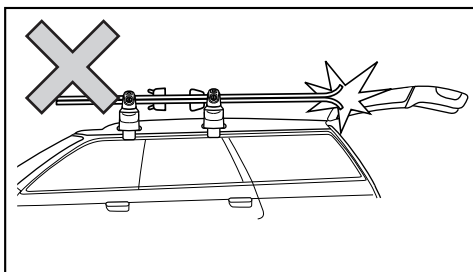
本品には、キャリアで保持する部分のスキースキの厚みが2枚合わせて40mm、スノーボードの厚みが2台合わせて40mm、幅が290mmを超えるものは積載しないでください。

2枚合わせたスキースキの厚みが40mm、2台合わせたスノーボードの厚みが40mm、幅290mmを超えると、キャリアが損傷するおそれがあります。



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたまま洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

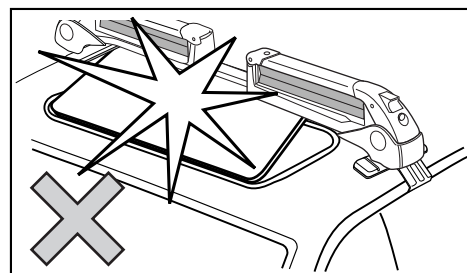
キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。



リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。万一、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当たると、キャリアや車両が損傷するおそれがあります。

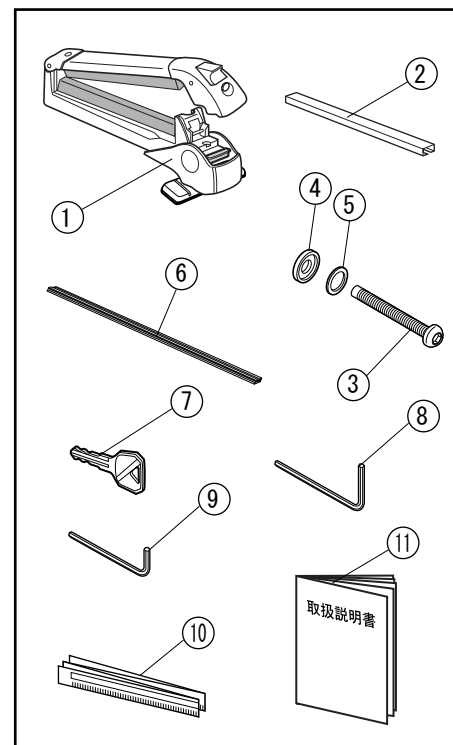
## 使用上の注意



キャリアを取付けた状態で、サンルーフを開閉しないでください。

キャリアを取付けた状態でサンルーフを開閉すると、サンルーフがキャリアや積載物にあたるおそれがあります。

## 部品内容を確認する



本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部品	数量
①	キャリア本体	4
②	フレーム	2本
③	取付ボルト※	4本
④	皿ワッシャ	4個
⑤	樹脂ワッシャ	4個
⑥	フレームモール	1本
⑦	キー	2個
⑧	六角レンチ (大)	1本
⑨	六角レンチ (小)	1本
⑩	UK専用メジャー III	1枚
⑪	取扱説明書	1部

※ 取付ボルトはキャリア本体に組み付けた状態で梱包されています。

## 警告

本品の取付けには別売の「SU取付フック」が必要です。店頭でINNO車種別適合表で必ず確認してください。

## 使用工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要です。

ハサミ

メジャー (1,000mm迄測定できるもの)

鉛筆

# 取付方法

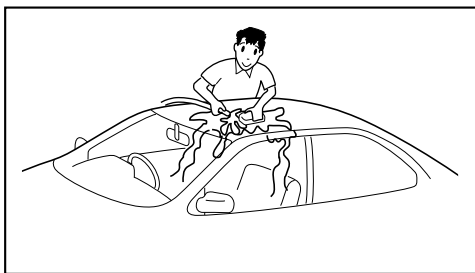
この「取付方法」は、本品の一般的な取付方法についての説明です。車両により取付位置の寸法や取付方法が異なります。必ず本書と別売の「SU取付フック」の取扱説明書をよく読んでキャリアの取付けを行ってください。

「SU取付フック」にお客様のクルマの車種別取付方法が付属されていない場合は、サービスセンターへお問合せください。異なるクルマへの取付けはしないでください。

## 取付

### 1

#### キャリアの取付準備をする



- 1 クルマのルーフを汚れやホコリが無いようにきれいにする。

#### 参考

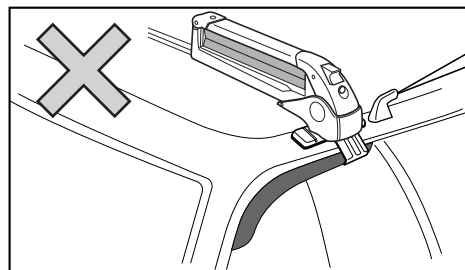
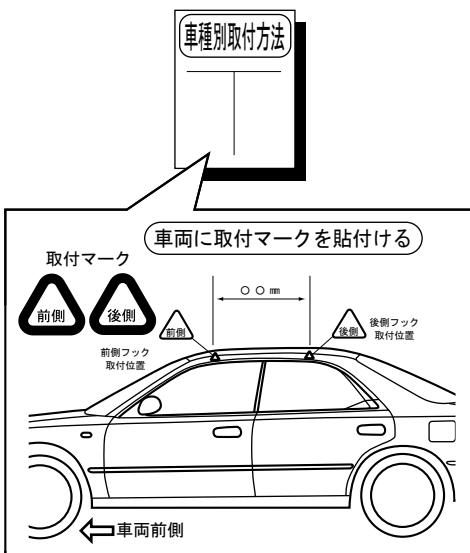
洗車後はルーフの水分をよく拭き取ってください。

- 2 SU取付フック付属の「車種別取付方法」を見る。

- 3 フック取付位置に、メジャーを使用してシールシート(SU取付フック付属)の取付マークをクルマに前後4ヶ所貼付ける。

#### 参考

車種により取付マークが不要場合があります。車種別取付方法に従ってください。ルーフ塗装面の保護にベースシート(別売)を使用することをおすすめします。



- 4 取付位置により、サイドバイザー、サンルーフバイザー、アンテナを取外す。

#### 警告

サイドバイザーにキャリアを取付けると、取付フックの固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

#### 参考

サイドバイザーがドア側についている場合は、取付フックがサイドバイザーに干渉していなければ取外す必要はありません。

#### 参考

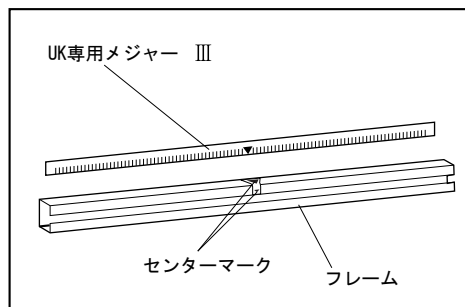
INNO車種別適合表で取付部品(Kフック除く)の指定がある場合は、この段階で取付けてください。

## 取付

### 2

#### キャリアの幅調整をする

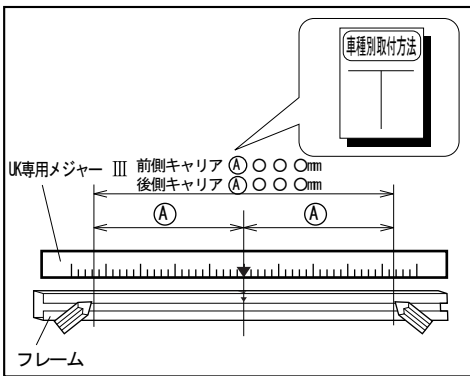
- 1 フレームにキャリア幅をマーキングする。



- ① UK専用メジャー IIIのセンターとフレームのセンターマークを合わせる。

#### 警告

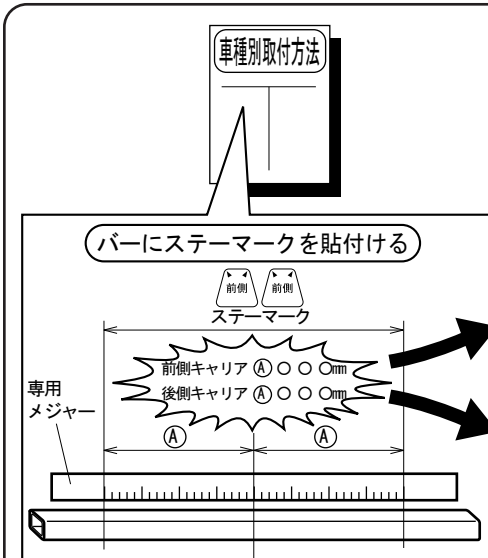
車種により前側と後側のキャリア幅が異なる場合があります。「SU取付フック」付属の車種別取付方法にしたがって正しく調整してください。



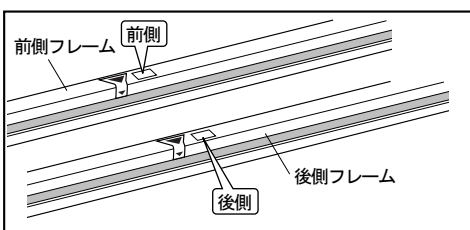
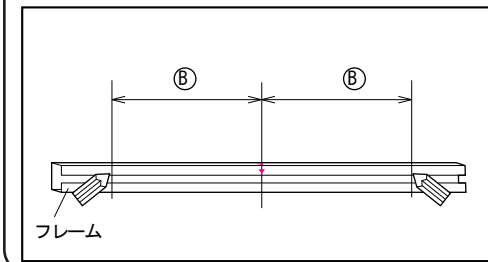
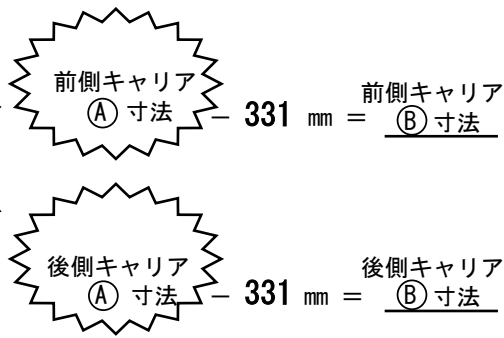
② UK専用メジャー IIIの目盛りを「車種別取付方法」(SU取付フック付属)記載の(A)寸法に合わせ前後のフレームに鉛筆でマーキングする。



「車種別取付方法」に記載のステー内寸法は、RV-INNO IN-SU用です。必ずUK専用メジャー を使用し本製品用の寸法で取付けてください。



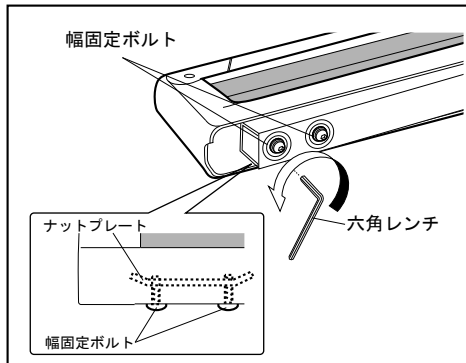
専用メジャーを使用しない場合は、下記のように計算からも本製品用の寸法が出せます。



③ 「SU取付フック」付属のシール(前側、後側)を前側フレーム、後側フレームそれぞれに貼る。

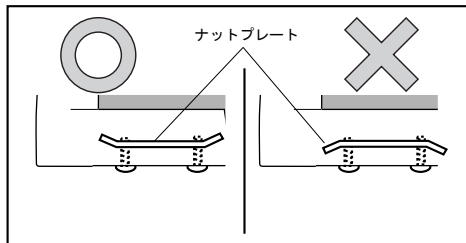
取付  
3

フレームをキャリア本体に差し込む

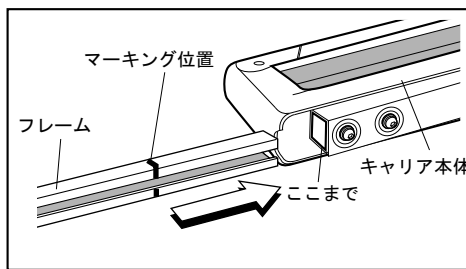


1

六角レンチでナットプレートが外れない程度に2ヶ所の幅固定ボルトをゆるめる。

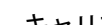
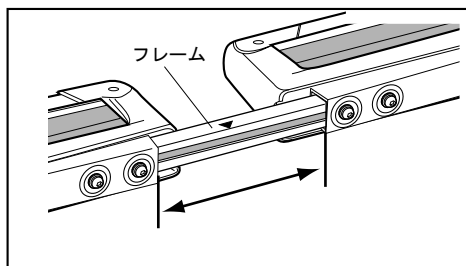


ナットプレートが外れてしまった場合は、向きを間違えないように再度組み付けてください。



2

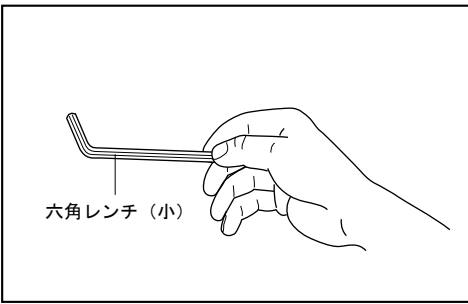
フレームのマーキング位置がキャリア本体の端部に合うように差し込み、幅固定ボルトを締める。



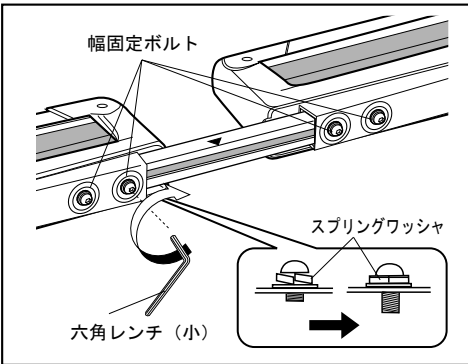
キャリアの幅がP9で算出した車種別取付寸法になっていることを確認する。



キャリアの幅(車種別取付寸法)が正確でないと、キャリアが車体に合わず、固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。



3 六角レンチ (小) の長い側を持つ。

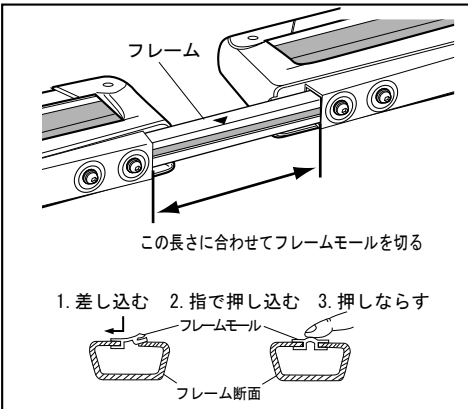


4 六角レンチで4ヶ所の幅固定ボルトをスプリングワッシャが平らになるまで締め込む。その上で、さらに固くなるまで締め込む。

**警告**

前後で計8ヶ所のボルトにユルミがないように確実に締めてください。

5 フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールをハサミで切る。



6 フレームモールの片側をフレームに差し込みながら、反対側を指で押し込む。押し込んだ後に、指で押しならして平らにする。

**参考**

フレームモールは前後のキャリアとも取付けてください。フレーム裏側のミゾを全てふさがないとフレーム裏側のミゾから風切り音が生じます。必ず、隙間がないようにフレームモールでふさいでください。

**取付**  
4

キャリアを車両に固定する



1 SU取付フック付属の「車種別取付方法」を見る。

ベースを取付ける

	ベース番号
前側ベース	〇〇〇
後側ベース	〇〇〇

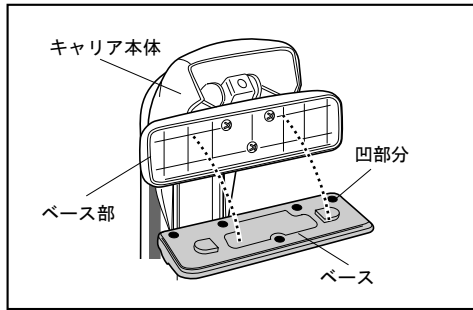
2 キャリア本体のベース部にベース (SU取付フック付属) を取付ける。

**警告**

ベースの取付向き、取付箇所が違くとルーフ形状に合わず、フックの固定力不足によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。

**参考**

ベースは、前後左右で違う番号の場合がありますので必ず車種別取付方法に従ってください。ベースは、丸い凹部分が4個ある側がクルマの内側になります。



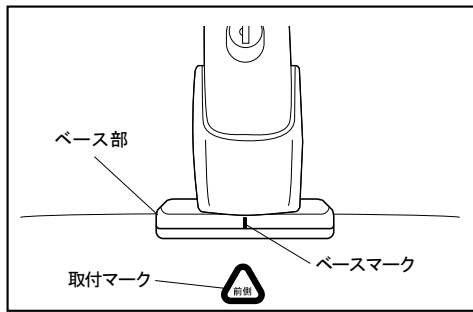
3 キャリア本体ベース部のベースマークの位置を取付マークの延長線上に合わせる。

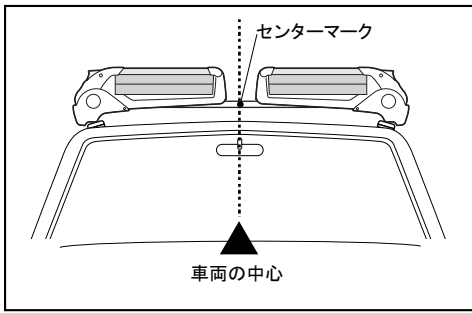
**警告**

車種により前側と後側のキャリア幅が異なる場合があります。前後を確認して取付けてください。

**参考**

ルーフ塗装面の保護にベースシート (別売) を使用することをおすすめします。

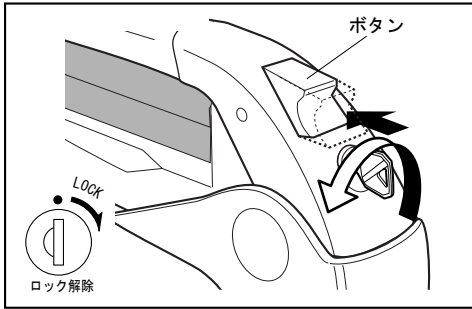




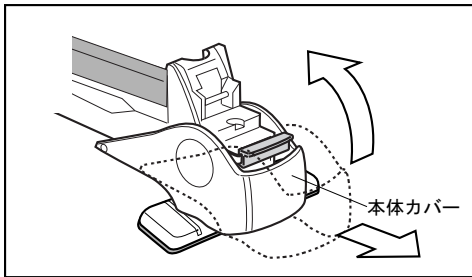
**4** 車両の正面から見てキャリアがルーフの中央に載るように調整する。

**参考**

キャリアがルーフの中央に載っていないと、キャリア取付後に本体カバーが閉まらない場合があります。



**5** カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除し、ボタンを押してクランプアームを開ける。



**6** 本体カバーを手前に引き、さらに上に回転させて持ち上げる。

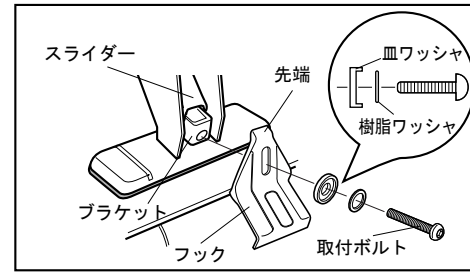
**車種別取付方法**

**フックの仮止め**

	フック番号
前側フック	〇〇〇
後側フック	〇〇〇

**7** SU取付フック付属の「車種別取付方法」を見る。

**8** 前後キャリアのフック番号を確認する。



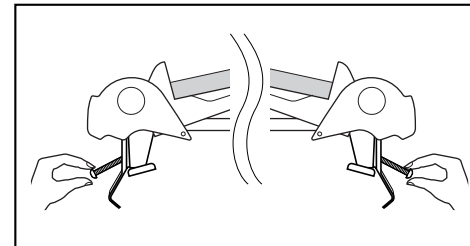
**9** フックをルーフに引掛け、皿ワッシャと樹脂ワッシャと取付ボルトをブラケットに差し込む。

**警告**

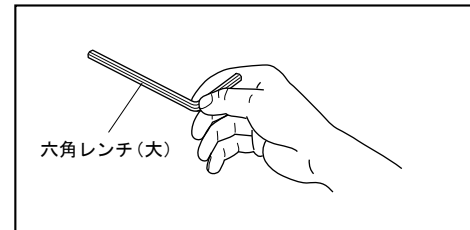
- 皿ワッシャ、樹脂ワッシャは必ず図の向きで取付けてください。
- フックの先端は、スライダーに添うように当ててください。

**参考**

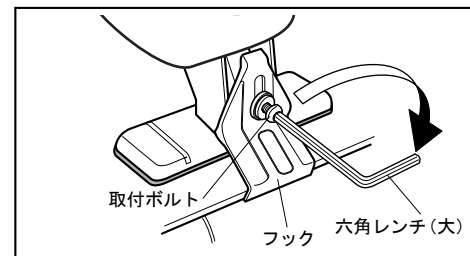
取付ボルトは、キャリア本体に組み付けた状態で梱包されています。



**10** 手で左右交互に取付ボルトを締付ける。



**11** 六角レンチ(大)の短い側を持つ。



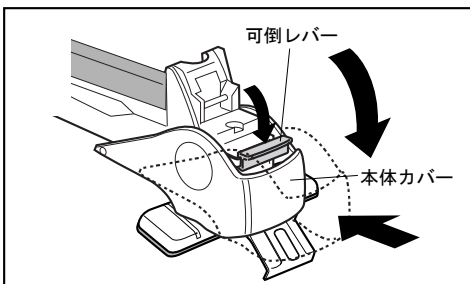
**12** 左右交互に取付ボルトを均等に締付ける。

**注意**

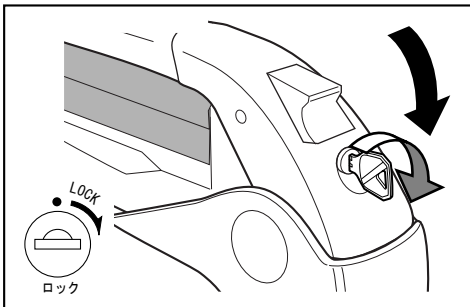
ボルトを過度に締付けると、ルーフやモール端を傷つけるおそれがあります。必要以上の締付けはしないでください。

**警告**

スキー・ストック・スノーボードを積載すると、ボルトにユルミが生じるおそれがあります。積載後必ず増締めしてください。



13 本体カバーを下げ、奥にはめる。  
可倒レバーを下げる。



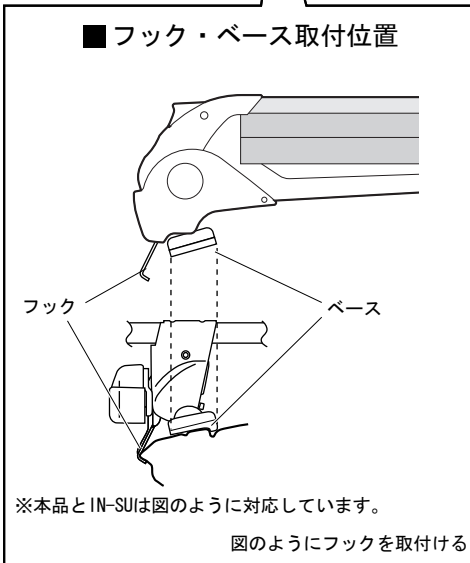
14 クランプアームを閉めて、キーを差し込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。

**注意**

本体カバーが正しくはまっていなくてクランプアームを閉めることができません。



■ フック・ベース取付位置



15 SU取付フック付属の「車種別取付方法」を見る。

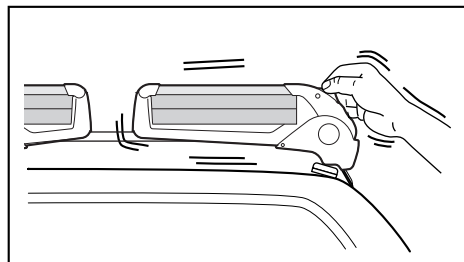
16 ルーフに対するフックとベースの取付位置を確認する。

**参考**

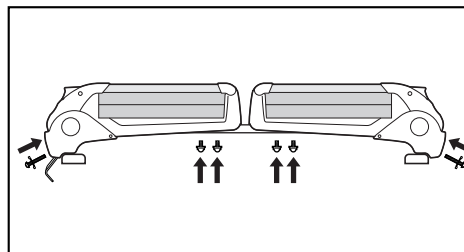
車両の製造上の原因によりドアと車体の隙間には、バラツキが生じます。隙間が特に狭い場合は、「SU取付フック」が窓ガラスやドア枠に付いているゴムに強くあたり損傷するおそれがあります。強く当たる場合は、ディーラーでドアの建て付けを修正してください。

取付  
4

キャリア取付後の確認



1 前後のキャリアを前後・左右・上下にゆすり、ボルトのユルミによるガタツキがないか確認する。



**警告**

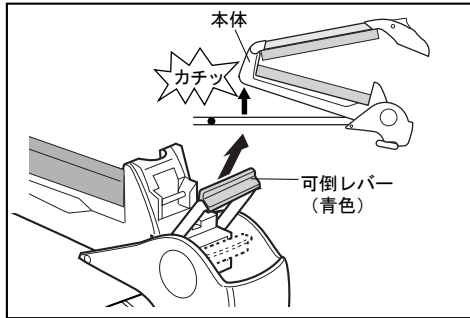
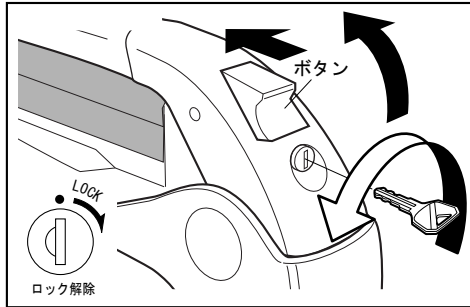
走行前に、必ず積載物を載せて前後キャリアのボルトにユルミがないか確認し、ユルミがある場合は増し締めしてください。

# 使用方法

使用

1

角度調整する



本品は、積載物の量、状況に合わせてキャリアを上下に角度調整できます。

**1** カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除する。ボタンを押しクランプアームを開ける。

**2**

上げるとき

青い可倒レバーを手前に引きながら本体を上げ、`カチッ`と音がする位置で固定する。

下げるとき

本体を支えながら、青い可倒レバーを手前に引き、本体をゆっくり下ろして、`カチッ`と音がする位置で固定する。

**警告**

スキー等を積載した状態では角度調整しないでください。手をはさむなどケガ、事故につながるおそれがあります。

**注意**

角度調整するときに手をはさまないように十分に注意してください。

**参考**

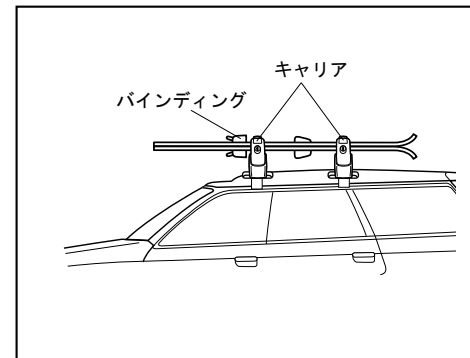
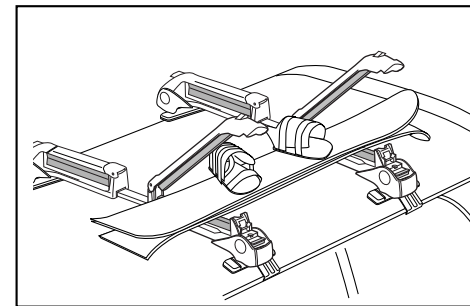
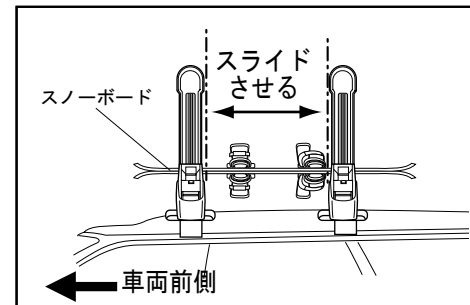
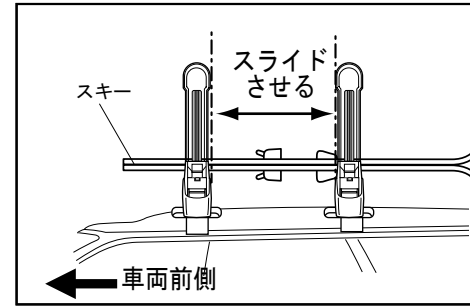
`カチッ`と音がしない場合は、可倒レバーから手をはなし、本体を上下に少し動かしてください。

**3**

スキーまたはスノーボードが積載可能であることを、次の手順で確認する。

積載可能なスキー・スノーボードの確認手順

- ① クランプアームを開けた状態で、スキーまたはスノーボードの前側を車両の後部に向けてキャリアに載せる。
- ② 後部キャリアにバインディングが当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- ③ スライドさせた結果、前部キャリアからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
- ④ 上記の確認で外れない場合でも、必ず続けて前部キャリアにバインディングが当たるまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
- ⑤ スライドさせた結果、後部キャリアからスキーまたはスノーボードが外れる場合は、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。



**4**

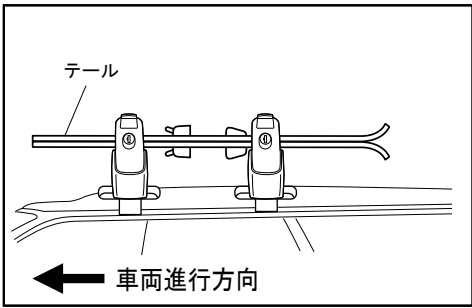
キャリアにスキー・ストック・スノーボードを次の手順で積載する。

**参考**

スキーやスノーボードのバインディングが前後キャリアの間に入らない場合は片方のバインディングを前側キャリアの前方に出して積載してください。

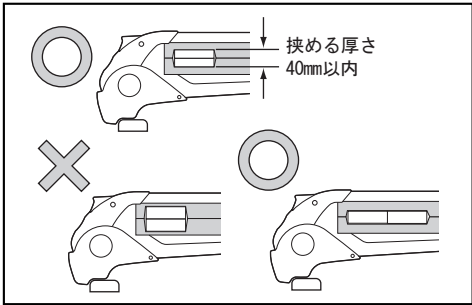
**参考**

積載物をおろす時は、手でクランプアームを下に押しながらボタンを押すと、簡単にクランプアームが開きます。



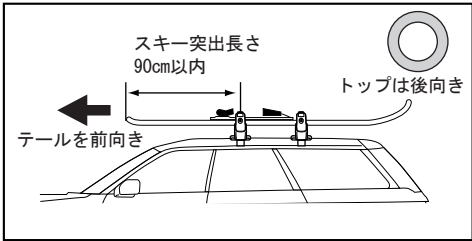
### スキーの積載方法

スキーは2枚合わせた状態で、テールを車両の進行方向に向け積載する。



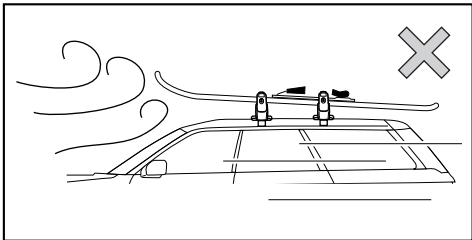
### カービングスキー積載の注意

スキーに一体型バインディングやプレートが付いていて、合わせた状態でキャリアに挟めない場合は、スキーを合わせずに、バラして積載してください。



スキー板をバラして積載する場合は、下記の条件を守ってください。

- スキーはテールを前に向けて積載する。
- バインディングが前後のキャリアに入らない場合は、前にずらす。
- 前側キャリアから突出する長さは90cm以内にする。
- 積載する板の厚みの差は10mm以内とする。

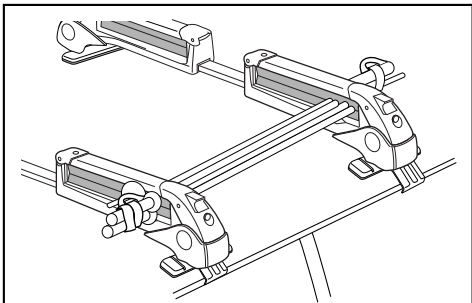


### 警告

上記条件以外でスキーをバラして積載すると、走行中の風圧等でキャリアや積載物が脱落し、後続車や人を巻き込む重大な事故を起こすおそれがあります。

### ストックの積載方法

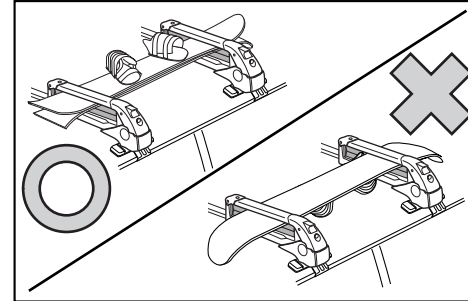
ストックのベルトがルーフに当たらないようにグリップなどからめて固定してから積載する。



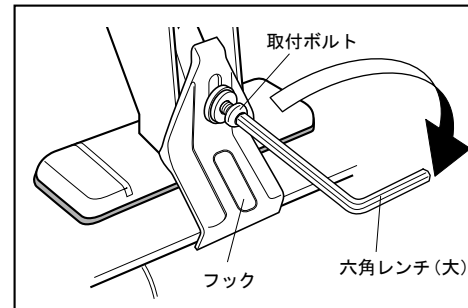
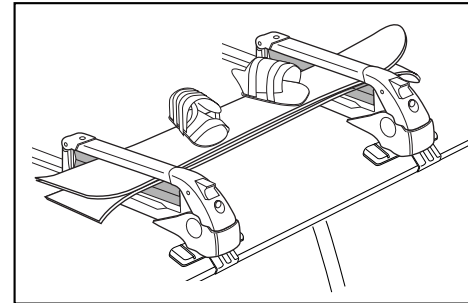
### スノーボードの積載方法

#### 参考

バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当たらないようにベルトなどで固定して積載してください。



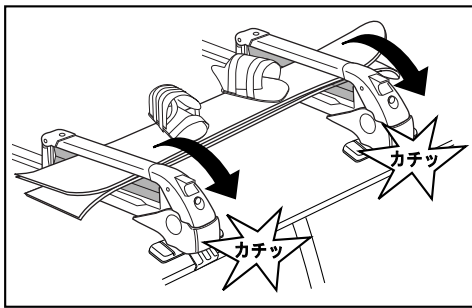
- スノーボードを1台積載する場合  
スノーボードは、必ずバインディングを上に向けて積む。
- スノーボードを2台積載する場合  
スノーボードはキャリアの片側に2台合わせて積むか、キャリアの両側に1台ずつ ① の要領で積む。
- スノーボードを3台積載する場合  
スノーボードはキャリアの片側に2台合わせて積み、もう一方の側に1台を ① の要領で積む。
- スノーボードを4台積載する場合  
スノーボードはキャリアの両側に2台ずつ合わせて積む。



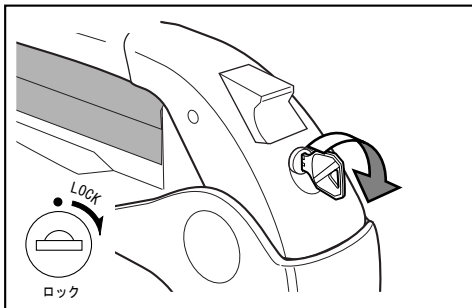
**5** 六角レンチ(大)の短い側を持ち、本体カバーを持ち上げ、取付ボルトを増締めする。

### 警告

積載後は必ず取付ボルトのユルミを確認し、増締めしてください。



6 クランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。



7 キーを差し込み、「右」方向に回してロックし、キーを抜く。

**警告**

積載する時は、必ずクランプアームを確実に閉じてキーをロックしてください。

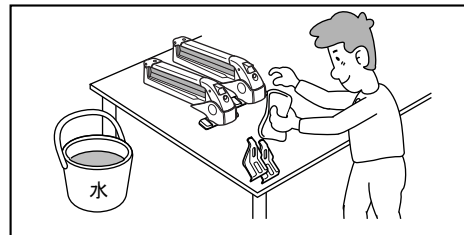
使用  
2

走行する

1 走行前に前後キャリアのボルトにユルミがないように増し締めする。

2 スキー・スノーボード積載に適した走行をする。

日常のお手入れ

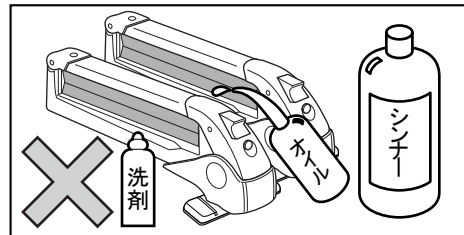


- 1 水で汚れを落とす。
- 2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。
- 3 日陰でよく乾燥させる。

**注意**

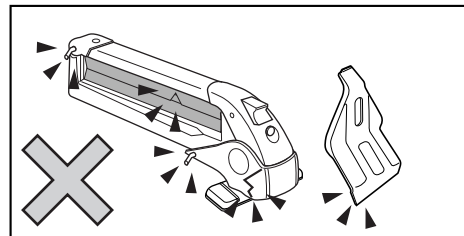
本体の変色、ヒビ割れの原因になりますので下記の事項を守ってください。

- 洗剤（特にアルカリ性洗剤）やワックスは使用しないでください。
- シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- ビスやボルトへの給油はしないでください。



保管方法

各部の点検をする

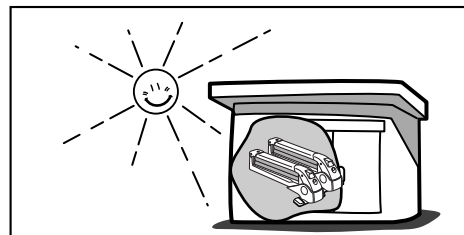


1 キャリアを清掃し、下記の点検をする。

点検方法

- 1) フックに変形がないか点検する。もし、変形していれば交換する。
- 2) ラバークッションに亀裂、損傷がないか点検する。もし亀裂、損傷があれば交換する。
- 3) クランプアームやボタン等に損傷、破断があれば使用を中止する。

キャリアを保管する



1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、キャリアを保管する。

**警告**

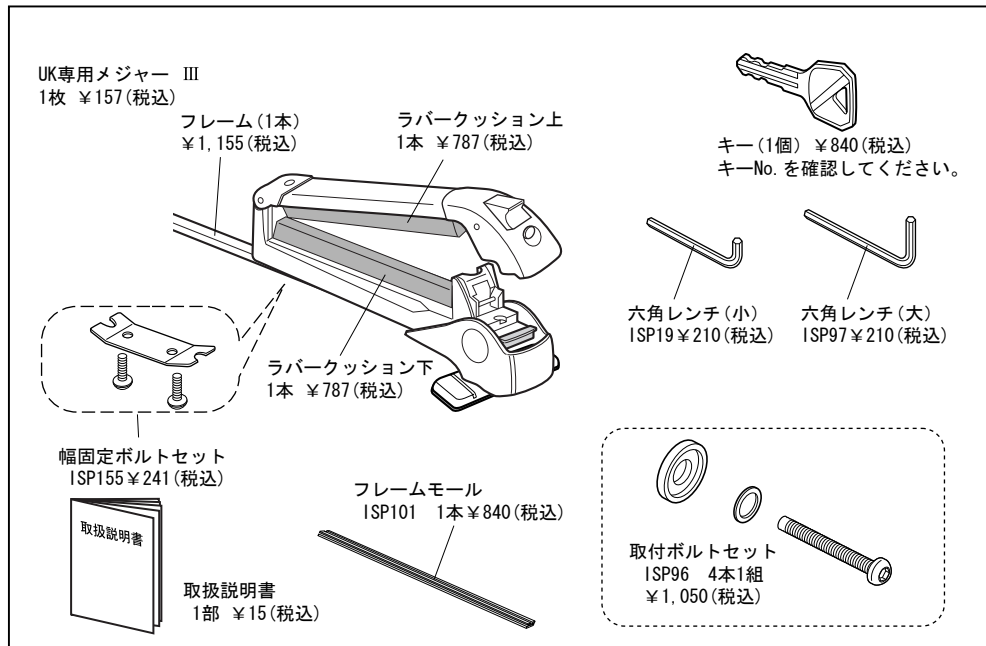
キー、フック等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてキャリアといっしょに保管すると便利です。キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや歪みなどを防ぐために、車両から外して保管してください。

## 純正補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツNo.またはパーツ名を指定してご注文ください。

### 参考

本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。



## お問い合わせ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故の責任は一切負いかねます。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター

ホームページ：<http://www.carmate.co.jp/toi/>  
TEL.03-5926-1212(代表) FAX.03-5926-1218

〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11